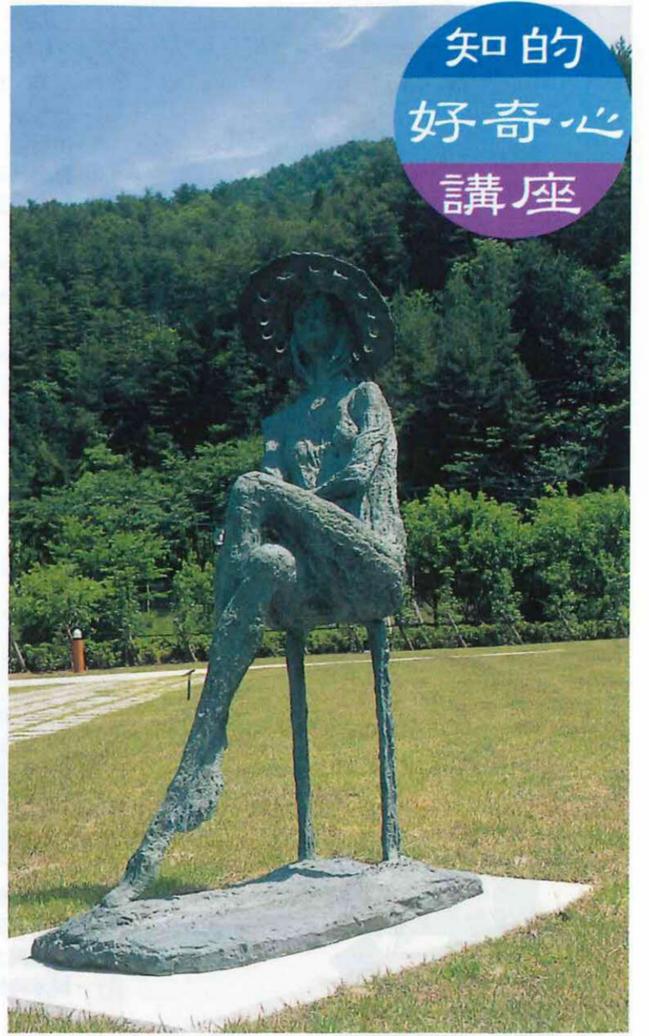


知的
好奇心
講座



淀井敏夫氏作品「渚」

ダムのある美術館 日本でひとつ あさぎ芸術の森美術館



作品の後ろにロックフィルダムがそびえる

淀井敏夫氏 プロフィール



- 1911年(明治44年) 朝来町佐中に生まれる。
 - 1928年(昭和3年) 東京美術学校(現:東京芸術大学)彫刻科・木彫部に入学。
 - 1948年(昭和23年) 第33回二科展二科会特待賞を受賞。
 - 1954年(昭和29年) 第39回二科展二科会会員努力賞を受賞。
 - 1965年(昭和40年) 東京芸術大学教授となる。
 - 1966年(昭和41年) 二科会評議員に就任する。
 - 1972年(昭和47年) 第1回平櫛田中賞を受賞。
 - 1973年(昭和48年) 第58回二科展二科会内閣総理大臣賞を受賞。
 - 1977年(昭和52年) 日本芸術院賞を受賞。
 - 1978年(昭和53年) 東京芸術大学名誉教授となる。
 - 1982年(昭和57年) 日本芸術院会員となる。
- 現在、東京のアトリエで創作活動をされている。

平成11年6月にオープンした「あさぎ芸術の森美術館」は高さ65m、横幅27.8m、自然石を積み上げた巨大なロックフィル方式の多々良木ダムの足元にあり、芝生でおおわれたオープンミュージアムが広がっている。訪れた人々は、まず、その景観の迫力に圧倒されるだろう。このロケーションは他では見ることができない。「あさぎ芸術の森美術館」には、朝来町出身の日本を代表する彫刻家・淀井敏夫氏の生涯作品を常設展示している。代表作の「聖マントヒヒ」「鷗」「幼いキリン・堅い土」「ナイルの夜明け」「飛翔」などをはじめ、全作品が収められている。淀井氏は実際に美術館の庭に立ち、ダムを目の前にしながら自分の作品の配置を決められたという。緑の美しい芝生にしゃれたブロンズの彫刻、後ろにはロックフィルダムがそびえ、不思議な空間を創り出している。

美術館本館1階展示スペースは、比

較的小さなスペースであるが、別館との間の中庭と一体的に考えられた展示室となっている。2階展示スペースは、天井から自然光がトップライトとして入る大きな展示空間で、さまざまな利用方法に対応している。別館はトップライトが採り入れられるアトリエのようなギャラリー空間。また、彫刻公園とダムが傍観できる木製デッキのあるカフェがある。自然と淀井氏の作品をゆったりと満喫しながら、お茶を楽しむことができる。ミュージアムショップもあり、お土産も買える。

朝来町では、多々良木全体を谷や川の自然とともに、芸術のさまざまな活動が展開する場所として、より多くの人々が利用できる空間とするために、「芸術の森構想」と名付け整備をおこなってきた。「あさぎ芸術の森美術館」は、「芸術の森構想」のシンボリック位置づけにある中核施設なのである。

家族そろって但馬へ

近くに湯村温泉もあるよ



- 但馬牛やひつじとのふれあい
- 但馬牛の歴史・文化は但馬牛博物館
- 但馬ビーフでステキな味わい
- 人工芝ゲレンデでターフスキーやそり遊びも楽しいよ
- そば打ちなども体験できるよ
- 交流センターまきばの宿(宿泊施設)で牧歌的な気分を

ペアリフトで
花の展望台へ
日本海も望めるよ

■ 休園日/木曜日
(祝日と重なる場合は次の平日)



兵庫県美方郡温泉町丹土 TEL (0796)92-2641
http://www.onsencho.com/kankou/a-5/menu_top1.html
 スキーレストラン・宿泊施設の予約・お問い合わせは
<http://www.bokujiyo.com> TEL (0796)92-1005



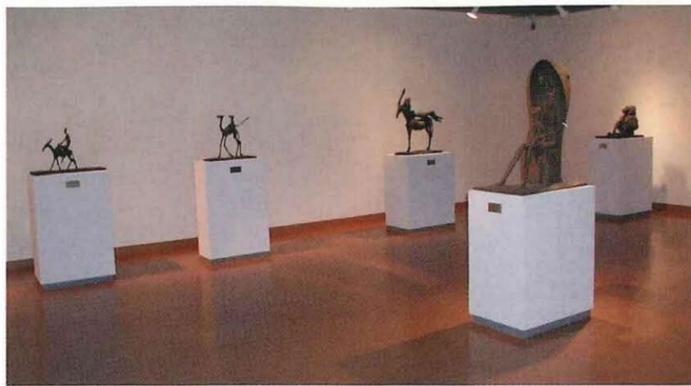
美術館の建物は関西電力発電所工場の現場事務所をリフォームしたものの



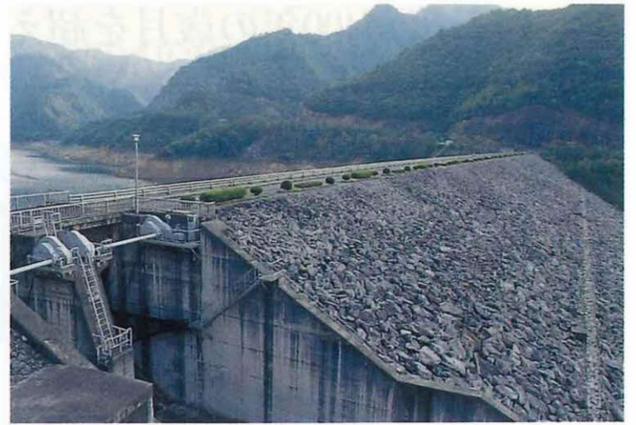
美術館の喫茶室から前庭を見ると、多々良木ダムと作品群がゆっくり眺められる



ミュージアムショップでは地元作家の作品も売っている



美術館内には淀井敏夫氏の作品がズラリと並び



多々良木ダム

あさご芸術の森美術館

〒679-3423

兵庫県朝来郡朝来町多々良木739-3

TEL 0796-70-4111 FAX 0796-70-4113

- 開館時間／午前9時～午後5時
(6月1日～8月31日は午後6時まで)
入館は閉館30分前まで。
- 休館日／水曜日及び祝祭日の翌日
(水曜が祭日の場合はその翌日)
年末年始(12月25日～1月5日)・展示替え日
- 観覧料／大人500円
高校・大学生300円
小・中学生200円



多々良木ダムより美術館を望む
下流域の約10haを芸術の森として
彫刻コンクール受賞作品をおいた
オープンミュージアムが広がっている



美術館2階の大きな展示スペース



あさご芸術の森にはアートが点在している

あさご芸術の森美術館 友の会会員募集

美術館では友の会会員を募集しています。

- 常設展はいつでも無料、企画展は年2回無料。
会員が同伴して入場する者は割引料金で観賞
できる。
- 美術館の事業や友の会行事に関する美術情報
の通知を受けることができる。
- 美術館ニュースなどの送付を受けることがで
きる。

会費は

- 普通会員(15歳以上) 年額2,000円
- 賛助会員(法人会員) 年額50,000円

入会の申し込みは

入会申込書に所定事項を記入し、直接美術館か
朝来町役場企画商工課へ現金をそえて申し込む
か、現金書留で郵送してください。申込書と別
に振り込む場合の口座は

但馬銀行新井支店

あさご芸術の森美術館友の会

普通 1536811まで

■問い合わせ先

あさご芸術の森美術館 TEL0796-70-4111

朝来町役場企画商工課 TEL0796-77-1165

1994年から毎年「野外彫刻展 in 多々良木」を実施し、大賞や準大賞をはじめ、これまでに16の作品をダム下流域の約10haの「あさご芸術の森」に設置してきた。単に作品を置くという発想ではなく、その場との調和がとられ、里山の風景にだけ込む環境彫刻をめざしたのである。

1991年にはじまった「花の絵画全国公募展」は、今では約4000点の作品が集まり、入賞作品は美術館で展示される。また、「あさご芸術の森・アートキャンプ」と題し、第1線で活躍するアーティストの指導のもとで、プロをめざす美術大学の学生や彫刻に興味のある人たちが合宿し、創作活動に取り組む試みも1997年からはじまっている。このようになささまざまなアートイベントとともに、朝来町全体が美術館となるまちづくりを展開している。

- 2001年「あさご芸術の森美術館」の企画展は、21世紀最初の年であることを考え、美術界の20世紀を再考し、新たな歩みをはじめめるために、大正、昭和、平成の絵画を1年にわたって展示していく。
- 竹久夢二展 大正ロマンの抒情詩
3月17日～5月6日
 - 向井潤吉展 昭和の農村風情
5月～7月
 - 平松賢太郎展 平成の街と人
9月～11月
 - 夏休み企画展
「お父さんやお母さんが子ども
だったころのまんが展」
7月～8月
 - 朝来2001野外彫刻展 in
多々良木(最終回)
9月3日～24日
 - 第12回花の絵画全国公募展
11月10日～12月11日
- 春の木洩れ日と緑の美しい季節、「あさご芸術の森」はおだやかな表情で迎えてくれる。自然とアートの会話を楽しもう。

Happy Wedding

ウェディングは幸せの序曲
それは二人で奏でる初めてのデュエット

お二人のために特別にセットした3つのウェディングプラン

- コンチェルトプラン 50名様 950,000円(税別)
- メヌエットプラン 50名様 750,000円(税別)
- セレナーデプラン 50名様 600,000円(税別)

その他にも、お二人のオリジナルウェディングのための、さまざまなご要望にお応えしております。お気軽にご相談ください。

挙式から披露宴まで、晴れの日
のトータルサポートを実施します。
いろいろなリクエストにもお応えしていますので
お気軽にプライダルスタッフまでお問い合わせ下さい。

ご予約承り中

時を奏でるホテル

〒668-0263 兵庫県出石郡出石町福住450番地
TEL0796-53-1111(代) FAX0796-52-6111
http://www.tokiwokanaderu.co.jp
E-mail danro@poppy.ocn.ne.jp
婚禮直通 TEL0796-53-1122